

# 平成29年度 職員提案応募用紙

受理番号 平29-62

標 題	グループウェアメールの自動転送設定の推奨	
提案を総括すべき課	情報政策課	
	改善前	改善後
	<p>グループウェアは個人用と組織用に分かれているため、組織用に届いたメールについては、各個人が組織用にログインしてメールを確認するか、組織用にログインした人にメールを転送してもらって確認している</p>	<p>現在通知等では周知されていない「自動転送機能」を活用することにより、組織宛に届いた課員全員にメールが自動転送される</p>
	改善効果	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織ユーザーにログインする手間が省ける</li> <li>・メールを確認・転送する担当職員が不要となる(転送漏れやメール担当職員の年休等による転送遅れが無くなる)</li> <li>・受信してから個人に転送するまでの時間のロスがなくなる</li> <li>・照会メールについて、全員が見ることになるため、声かけにより回答忘れが減る</li> <li>・全てのメールが届くため、いろいろな情報に触れることができ、職員としての知識の幅が広がる</li> <li>・内容によっては紙に出力しての供覧が不要となるため、消耗品費の節約となる</li> <li>・組織及び組織長宛に送信していたメールを組織宛のみに集約できる</li> </ul>	

※写真等の添付可